



公立大学法人金沢美術工芸大学
平成26年度業務実績報告書
論点整理表

平成27年 8月

公立大学法人金沢市評価委員会

大学の教育研究等の質の向上に関する目標（その他の目標）
 (2) 国際化に関する目標

今 回

中期目標	中期計画	年度計画	業務実績	自己評価	自己評価と異なる評価委員会の評価とその理由	添付資料番号
国際感覚豊かな教育研究活動を推進するため、学生や教員の国際交流の機会を拡大する。	ア 教育研究における国際交流を推進するため、学生や教員の海外交流の機会を拡大するとともに、交流内容の充実を図る。	(オ) ヴァランド芸術学院（スウェーデン）へ学生を派遣する。  【差し替え対応】 (スウェーデン)から学生を受け入れる。	○ヴァランド芸術学院において、EU全体の国際的な交流条件への対応を検討することになり、その条件に対応するための本学との交流協定の更新が遅れたため派遣することができなかった。  【差し替え対応】 ○ヴァランド芸術学院との交流に関する宿泊費については、これまで受入側が負担することとしていたが、25年12月に本学学生を派遣した際、先方から直前に、宿泊費の負担は困難であるとの申し入れがあり、急遽、宿泊費を本学側で負担した経緯がある。こうしたことを踏まえ、その後、協定の見直しを含めて、双方で協議を続けてきたが合意には至らず、結果的に26年度は、先方からの派遣も見送られることとなった。なお、受入の対応については、引き続き、国際交流センターにおいて合意形成に向けての検討を継続している。	Ⅲ		67-1 67-4 67-5

88

〔質問・意見等1〕

・「業務実績」の表現はネガティブすぎる。

（備考）

上記ネガティブ表現は、自己評価Ⅲと整合していない観がある。

〔質問・意見等2〕

・派遣不実施の原因は相手先か。

大学の教育研究等の質の向上に関する目標（その他の目標）
 (2) 国際化に関する目標

前 回

中期目標	中期計画	年度計画	業務実績 (計画の進捗状況)	自己 評価	自己評価と異なる 評価委員会の 評価とその理由	添付資料 番号
国際感覚豊かな教育研究活動を推進するため、学生や教員の国際交流の機会を拡大する。	ア 教育研究における国際交流を推進するため、学生や教員の海外交流の機会を拡大するとともに、交流内容の充実を図る。	(オ) ヴァランド芸術学院（スウェーデン）へ学生を派遣する。	<p>○ヴァランド芸術学院において、EU全体の国際的な交流条件への対応を検討することになり、その条件に対応するための本学との交流協定の更新が遅れたため派遣することができなかった。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>【修正対応】 ○ヴァランド芸術学院において、EU全体の国際的な交流条件への対応を検討することになり、本学においてもその対応について検討した。追加して宿泊費の負担条件についても新たに提案があったため、交渉を続けたが合意に至らなかったため受け入れできなかった。しかし、国際交流センターでは合意に向けて検討を続けている。</p> <p>【その他】 ・年度計画の記載に誤りがあった。本来は「学生を受け入れる」とすべきであったため、可能なら修正を認めていただきたい。 結果として実施できなかったため、評価はⅡ。</p>	Ⅱ		資料67

88

2

〔質問・意見等1〕

・「業務実績」の表現はネガティブすぎる。

(備考)

上記ネガティブ表現は、自己評価Ⅲと整合していない観がある。

〔質問・意見等2〕

・派遣不実施の原因は相手先か。